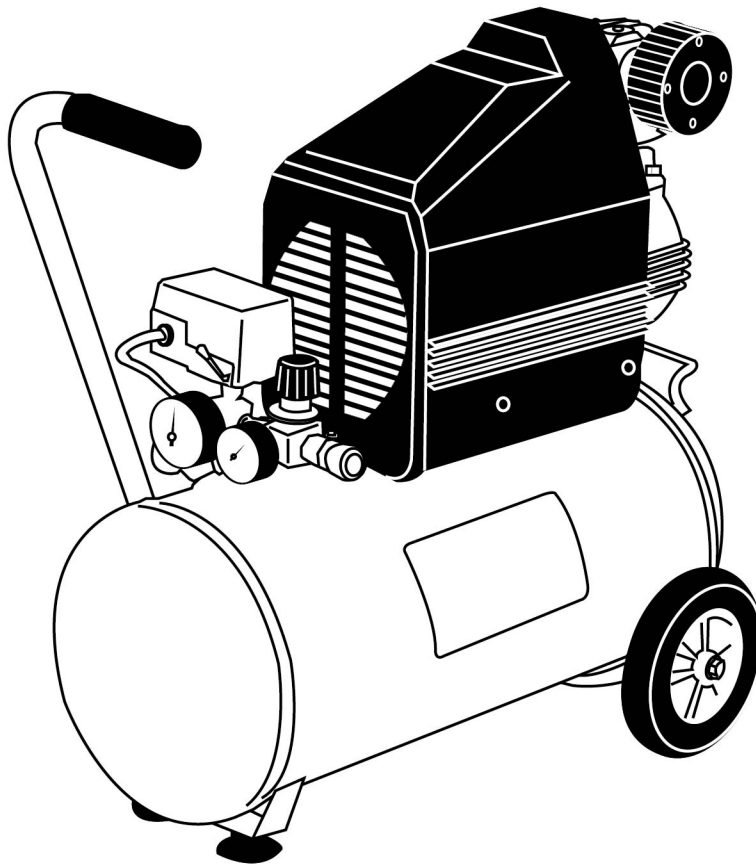


NAKATOMI

エアーコンプレッサー

CP-1500

取扱説明書



このたびは、弊社「エアーコンプレッサー」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。

なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

本機はDIY商品として開発された製品です。一般家庭用としてご使用ください。

この製品は、海外ではご使用になれません。

USE ONLY IN JAPAN.

●ご使用上の注意事項

- ・製品の運送途上の衝撃等により、製品が破損したり、取り付け部品が外れたり、曲がったりする場合がありますので、ご使用前に必ず確認して正規の状態でご使用くださいようお願いいたします。
- ・差込プラグをコンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確認し、使用后および停電の際には、スイッチを切り、差込プラグを抜くように心がけてください。
- ・整備点検・部品交換の際は、必ずスイッチが切れていることを確認し、差込プラグを電源から外してください。
- ・運転中、本機の調子が悪かったり、異常に気付いたときには、ただちに使用を中止してください。
- ・ご使用前には、本体各部のネジ類がしっかり締め付けられているか確認してください。
- ・製品は大事に扱ってください。誤って落としたり、ぶつけたりした場合は、異常の有無を確認してください。

【表示と意味】

▲警告 使用を間違った場合に、使用者が、死亡または、重傷、物的損害、火災の可能性が想定される内容を表記しています。

▲注意 使用を間違った場合に、物的損害や、傷害を負う可能性がある内容を表記しています。

※△注意の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結びつく可能性があります。安全にご使用していただくために、いずれの注意も必ずお守りください。

※取扱上の危険についてすべての状況を予測することはできません。ここに記載した、注意事項以外にも十分な配慮をしてご使用ください。

▲警告

- ・電圧は、銘板の表示と一致しているか確認してください。100V用のモーターを200Vで使用しますと、モーターが発熱して危険です。逆に低い電圧で使用しますと、モーター異常の原因となります。
- ・運転中は、可動部に手を触れないでください。大変危険です。
- ・作業場所には作業関係者以外は近付けないでください。特にお子様は危険です。
- ・揮発性可燃物（シンナー、ベンジン、ガソリン等）の近くでは絶対に使用しないでください。
- ・分解・改造は絶対にしないでください。火災・感電・ケガ等の原因となり大変危険です。また、分解・改造を原因とした事故等において、当社は一切の責任を負いません。
- ・能力を超えた作業は事故のもとです。また、著しく耐久性を低下させる原因となりますので、ご注意ください。
- ・作業の能率や安全のために、取扱説明書に従って、各部品がしっかりと取り付けられているか確認してください。
- ・安全な作業をするためには、作業場所は常にきれいに整理をし、十分な採光が必要です。散らかした作業場所は事故のもとです。
- ・電力はコンセントから直接取ることが望ましいのですが、やむを得ず延長コードを使用する場合は、断面積2mm²以上で長さ10m以下のコードをご使用ください。延長コードが細かったり、長すぎたりしますと電圧降下によりモーター異常を起こす場合がありますので、ご注意ください。
- ・調整用スパナ、レンチ、ドライバー等は使用後すぐに外すようにしてください。

●用途

- ・塗装用として（日曜大工、プラモデル・染色・革製品等）
- ・充てん用として（浮き輪、エアーマット、ボール、ビニール玩具、風船、自動車のタイヤ等）
- ・農機具、車の保守用として（エンジンクリーナー、エアーツール等各種機械・器具の洗浄、ホコリ払い等）

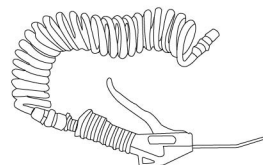
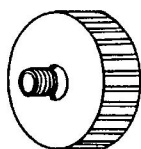
●仕様

型 式	CP-1500
電 源	100V (50/60Hz)
消 費 電 力	870/860W
電 流	11/10A
回 転 数	1420/1720min ⁻¹
吐 出 量	95/106L/min
設 定 圧 力	0.78MPa
タ ン ク 容 量	25L
本 体 寸 法	W560×D340×H580mm
質 量	約31.8kg

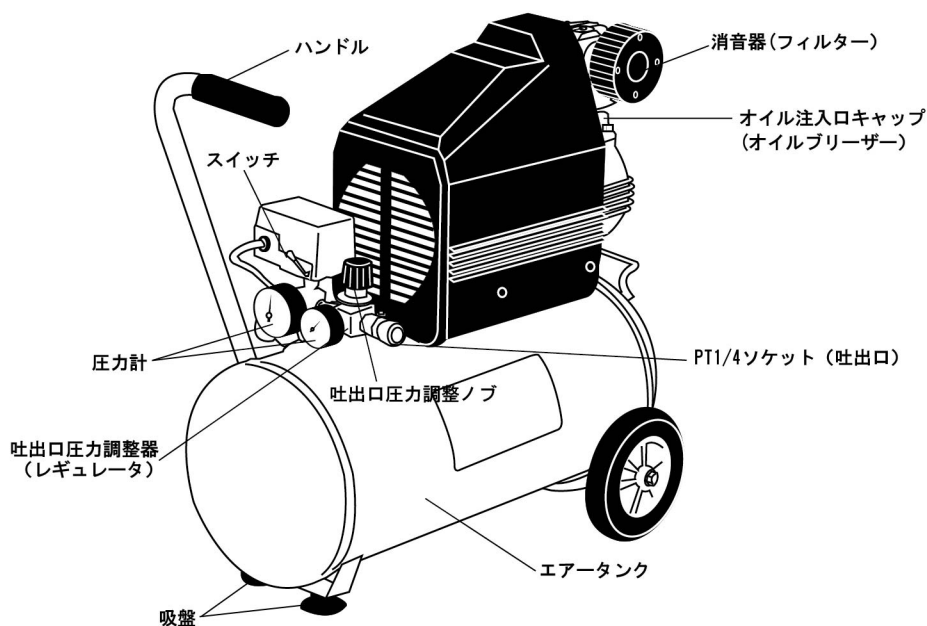
※改良等のため、仕様および外観が変わる場合があります。

●付属部品図 ※大きさは実寸比と異なります。

- ①消音器（フィルター）×1ヶ ②コンプレッサーオイル×1ヶ ③コイルホース・エアースター×1ヶ



●各部名称



●設置場所

⚠注意

- ・本機は、お子様の手の届かない所に保管し、湿気の多い所、雨のかかる所、直射日光のあたる所は避け、チリ・ホコリが少なく風通しの良い場所を選んでください。
- ・点検しやすいように、壁から30cm以上離して平らな場所を選んでください。
- ・室温は、5～40℃で腐食性ガス等のない場所でご使用ください。
- ・0℃以下での使用は、エアータンク・ドレンコックの凍結等により動作不良が発生する原因となります。
- ・40℃以上での使用は、ベアリンググリスの劣化等を招き、寿命低下の原因となります。
- ・屋内（雨水、水滴等のかからない場所）でのみ使用してください。
- ・清浄な空気が吸入できる場所を選んでください。チリ・ホコリの多い所では、フィルターの目詰まりにより、空気量の低下やシリンダー、ベアリングを傷つけ、性能が落ちることがあります。

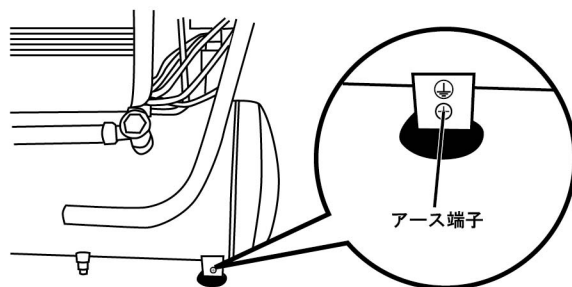
・本機には吸盤が付いていますので、平らな場所に設置することで、作業中の振動等による本体のずれや移動がなく円滑な作業ができます。

●配線

- ・電源は、配電盤に一番近いコンセントより直接お取りください。複数のコンセントがあっても、単体でご使用ください。やむを得ず延長コードを使用する場合は次の点にご注意ください。
- ※コードは断面積2mm²以上のコードを使用し、長さは10m以下でご使用下さい。コードが細かったり、長すぎたりしますと電圧降下によりモーターが起動しなかったり、モーター部より異音が発生し、圧力が上がらない場合があります。

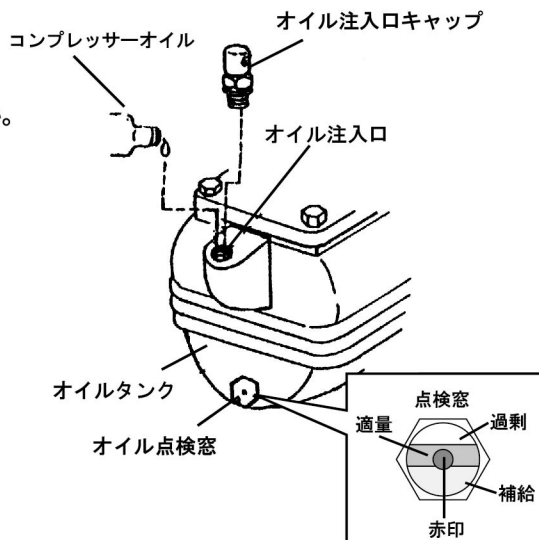
●アースの接続

- ・使用時は必ず本体のアース端子からアース線（市販品）でアースをとってください。
- ※漏電等による感電事故防止のため、アースは必ずとってください。



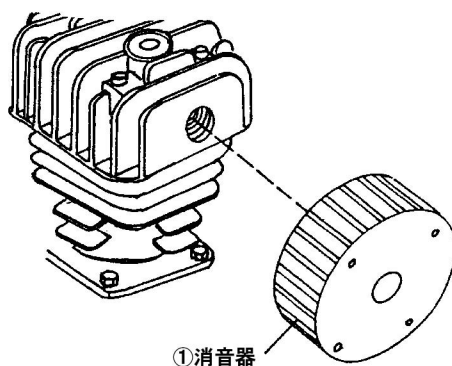
●オイルの給油

- ・出荷時にはオイルは注油されておりません。必ず付属のオイルをオイル注入口より給油してください。
 - ・図のようにオイル注入口キャップを外し、付属のコンプレッサーオイルを給油して下さい。（オイル注入後はキャップをきちんと締めて下さい。）
 - ・オイルの残量は、六角形のオイル点検窓から見えるようになっています。中心の赤印よりも少なくなったら、市販のコンプレッサーオイルを補給して下さい。
 - ・またタンクいっぱいに入れすぎてもオイル漏れの原因となりますのでご注意下さい。
- ※オイル交換時期は、初回は100時間を目安とし、次回からは500～1000時間を目安として交換して下さい。



●消音器（フィルター）の取り付け

- ・付属の消音器（フィルター）を取り付けます。



●使用方法

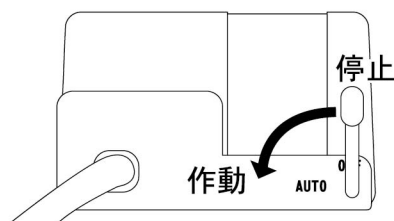


※電源は、配電盤に一番近いコンセントより直接お取りください。

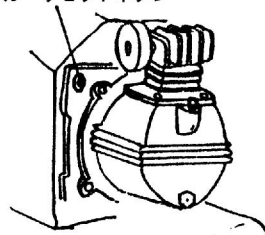
複数のコンセントがあっても、単体でご使用ください。

やむを得ず延長コードを使用する場合は次の点にご注意ください。

コードは断面積 2mm^2 以上のコードを使用し、長さは 10m 以下でご使用下さい。コードが細かったり、長すぎたりしますと電圧降下によりモーターが起動しなかったり、モーター部より異音が発生し、圧力が上がらない場合があります。



ブレーカーリセットボタン



- ・スイッチをAUTO側に倒すと始動、OFF側に戻すと停止します。

注意

- ・差し込みプラグを差し込む前に必ずスイッチがOFFになっている事を確認してください。

・本機には能力を越えた際によるモーター焼損を防止するためにブレーカーが付いています。

・ブレーカーが作動した際は、直ちにスイッチをOFF「切」にし、2~3分後モーター横にあるブレーカーリセットボタンを押してください。その後、スイッチをON「入」にして再起動してください。

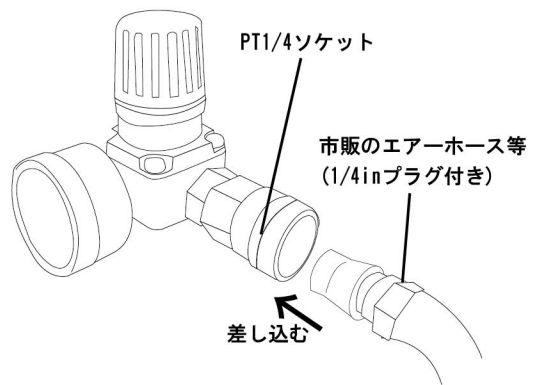
※この時にタンク内のエアが 0.59MPa 以上になっていると再起動しませんので一度タンク内のエアを抜いてから再度スイッチをONにしてください。

本製品はタンク内圧力が約 0.78MPa (8kgf/cm^2)になると停止し、約 0.59MPa (6kgf/cm^2)まで下がると再起動します。

タンク内圧力が約 0.78MPa (8kgf/cm^2)を超えても圧力スイッチが働かず停止しない場合には、約 0.86MPa (8.8kgf/cm^2)で安全弁が作動し、タンク内圧力を下げる安全構造になっております。

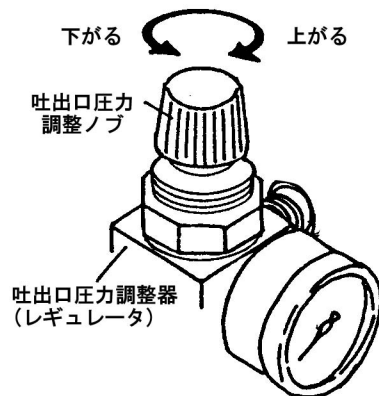
始動

- ・電源プラグを電源に差し込む前に、必ずスイッチがOFFになっていることを確認して下さい。
- ・プラグを電源に差し込み、スイッチを入れます。空気がエアータンク内にいっぱいになり、圧力が0.78MPaで圧カスイッチが作動し停止します。この間スイッチを途中で止めたりしないで下さい。
- ・吐出口のPT1/4ソケットに市販のエアース（PT1/4ソケット付き）を、差し込みます。抜く際はリングを引き、外して下さい。



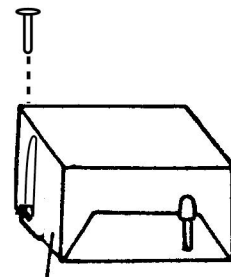
吐出口圧力調整

- ・本機吐出口には、圧力調整器（レギュレータ）が付いています。使用圧力0.78MPa以下の圧力を無段階で設定できます。
- ・使用圧力0.78MPaまで上げておいてから圧力調整ノブを回して必要とする圧力数値に設定して下さい。ノブは、時計方向に廻すと圧力が上がり、反時計方向に廻すと圧力は下がります。



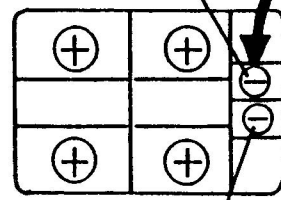
設定圧力調整方法

- ◎圧力が0.78MPaまで上がらない場合
 - ・延長コードの断面積が2mm²で長さが1.0m以下になっているか確認する。
- 上記事項確認・実行後も圧力が上がらない場合は下記の手順で圧力調整を行って下さい。
 - ・スイッチ部カバーの取り付けネジをドライバーで外し、スイッチ部カバーを取り外して下さい。
 - ・図の⊖をマイナスドライバーで時計方向に1回転させて調整して下さい。（目安として圧力が約0.05MPa上がります。）
- ◎圧力が0.78MPaで止まらない場合
 - ・同じく⊖をマイナスドライバーで反時計方向に1回転させて下さい。（目安として圧力が0.05MPa下がります。）



スイッチ部カバー

マイナスドライバーで調整



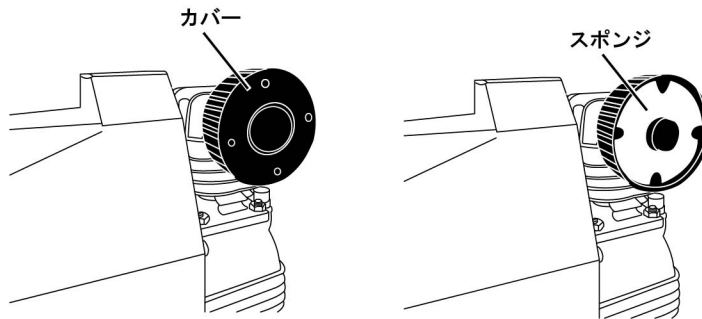
※動かさない

注：もう1つの⊖は動かさないで下さい。

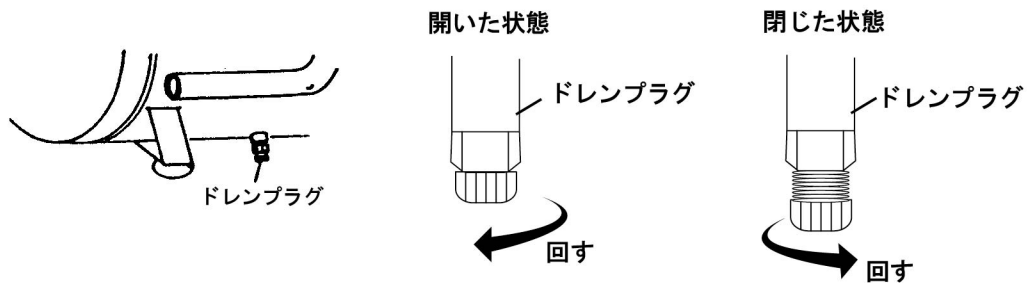
上記作業はタンク内圧力計（正面向かって左側の圧力計）をもとに行ってください。

●保守と点検

- ・消音器(フィルター)は常に清潔にしてください。消音器が汚れていると機能が低下します。定期的にカバーを外し、中のスポンジを洗剤などで洗ってください。
- ※汚れがひどい時は、新しいものに交換してください。



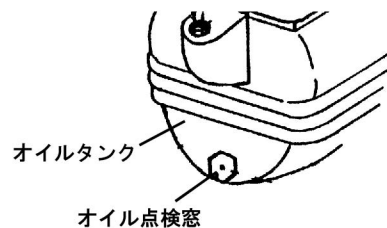
- ・ご使用後は差し込みプラグを抜き、エアータンク下部に付いているドレンプラグを開き、水抜きをしてください。



注意

- ・エアを圧縮すると必ず水が発生します。サビ防止のため使用後は必ずタンク内の水抜きをしてください。
- ※ドレンプラグは逆ネジになっていますので時計方向に回すとゆるみ、反時計方向に回すと締まります。

- ・オイルは使用頻度を考慮して適宜交換してください。
- ・オイル交換の際はオイルタンク下部に付いているオイル点検窓を市販の工具で外し、オイルを排出してください。
- ※オイル点検窓は反時計方向に回すとゆるみ、時計方向に回すと締まります。
- ※オイル交換に使用するオイルは、市販のコンプレッサーオイルをご使用ください。(オイルの注油はP3参照)
- ・また、ご使用になったエア工具類の必要箇所にオイルを注入して下さい。



●その他

- ・市販品の水抜き・オイル・圧力弁がセットになったエアコントロールセットを本機に装着してご使用いただければ、一層効率の良い作業が行えます。

●トラブルの原因と対策

故障の種類	原因	対策
回転しない	・差し込みプラグがはずれている	・差し込みプラグをコンセントに差し込む
	・電圧が不足している	・延長コードを取り除き、配電盤から一番近いコンセントで単体で電源をとる
	・ブレーカーが働いている	・スイッチを切り2, 3分程待ってからブレーカーリセットボタンを押し、再起動させる
	・タンク内圧力計が0.59MPa以上になっている	・スイッチが切れている事を確認し、タンク内のエアを抜き再起動させる
圧力が上がらない	・ドレンコックが開いている	・ドレンコックを閉じる(P6参照)
	・電圧が不足している	・延長コードを取り除き、配電盤から一番近いコンセントで単体で電源をとる
	・消音器の汚れ	・消音器を交換する
異常音・振動	・設置不良	・設置場所の変更、平らで安定した場所に設置する
	・各部ボルトの緩み	・緩んでいるボルトの増し締めをする
ブレーカーが上がる	・電圧が不足している	・延長コードを取り除き、配電盤から一番近いコンセントで単体で電源をとる
	・コンプレッサーオイルの劣化	・コンプレッサーオイルの交換(P6参照)
オイルが漏れる	・オイルブリーザーからオイルが飛散する	・オイルブリーザー内のオイルを清掃し、そのまま使用する ※構造上、空気と一緒にオイルが飛散する場合があります。
		・オイル量が適量に入っているか確認し、不足している場合は注油する(P3参照)

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地の2

●製品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。

お客様相談窓口 TEL. 026-245-3105 FAX. 026-248-7101

受付時間10:00~12:00 13:00~17:00(土・日・祝日を除く)

※製品は改良等のため予告なく外観・仕様等を変更することがあります。

2014.01